

やまがた子育て応援パスポート事業に関するアンケート調査（協賛企業・店舗向け）

○ 調査の概要

1 調査の目的

やまがた子育て応援パスポート事業の利用実態や問題点を把握することで、本事業をより利用しやすいものにし、社会全体で子育て世帯を支援する気運の醸成につなげることを目的とする。

2 調査の対象

「やまがた子育て応援パスポート事業」協賛企業・店舗約 1,400。

3 回答数（率）

428（30.6%）

4 調査期間

平成 28 年 9 月～11 月

○ 結果の概要

1 パスポートカードの利用の有無及び頻度

70.1%の企業・店舗が『利用があった』と回答した。利用頻度は『月に 1 回』と回答した企業が 17.7%ある一方で、『ほぼ毎日』が 14.7%あるなど、店舗によって差が見られる。

2 全国共通展開の影響

まだ、開始から半年ということもあり、『他県からの利用があった』と回答した企業は 7.3%にとどまった。

3 対象年齢の引き上げについて

『特にこだわらない』という回答を含め、67.8%の企業・店舗が対象年齢の拡大を容認していることが分かった。

また、引き上げ年齢については、『18 歳未満まで』協力できるという企業が最も多かった。

4 希望する協賛店の周知方法

『子育て情報誌で紹介』が 61.2%と最も多く、『市町村窓口で冊子を置く』の 34.3%を合わせると相当数の企業が紙媒体での周知に期待していることが分かった。次いで、『県のホームページへ掲載』を希望する企業が 34.6%と多かった。